

保留地・市有地を公売します

保留地・市有地を抽せんまたは先着順で売却します。資料配布中です。ぜひご検討ください。

売却地・公売方法

●豊田南地区・西平山地区の保留地…抽せん

●豊田南地区・万願寺第二地区・東町地区および西平山地区の保留地、南平の市有地…先着順

案内書配布 市役所4階財産管理課で配布
※抽せん公売分は11月1日(木)～26日(月)に配布。土曜・日曜日、祝日、平日の開庁時間外は1階守衛室で配布

対象 代金の支払い能力がある個人および法人

抽せん公売

抽せん日時・会場 11月28日(水)10:00から市役所5階507会議室

その他 申し込みは1人1区画。同一世帯を構成している方は1人と判定

申込 11月12日(月)～26日(月)8:30～17:15に市役所4階財産管理課へ申込書、世帯全員記載の住民票(個人)、所在証明書(法

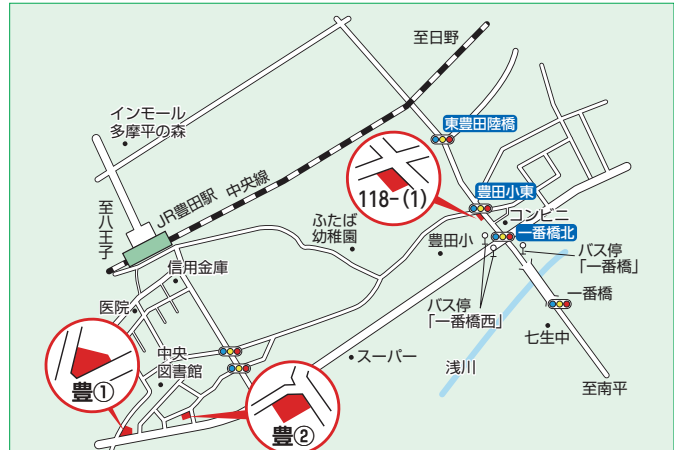
人)を持参※土曜・日曜日、祝日に申込希望の方は事前に相談を

先着順(随時)公売

決定方法 当日受付分をもって決定。申込者が1人の場合はそのまま契約者と決定し、複数申し込みがあった場合は抽せん

申込 平日8:30～17:15に市役所4階財産管理課へ申込書・世帯全員記載の住民票(個人)、所在証明書(法人)を持参

公売地一覧(区画整理地区内は新規道路の敷設状況により現況と地図が異なる場合があります)

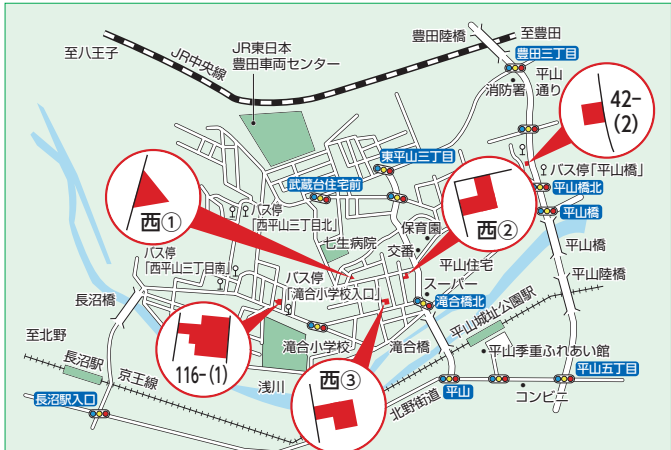


●保留地 豊田南地区 先着順(随時)物件

整理番号	保留地番号	面積(約㎡)	公売価格(円)
	118-(1)	240	55,680,000

抽せん物件

整理番号	保留地番号	面積(約㎡)	公売価格(円)
豊①	39-(1)	305	83,875,000
豊②	41-(1)	297	78,111,000

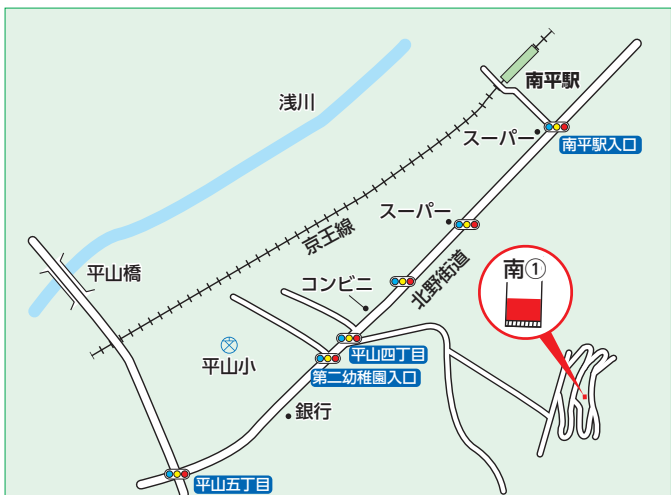


●保留地 西平山地区 先着順(随時)物件

整理番号	保留地番号	面積(約㎡)	公売価格(円)
	42-(2)	50	11,650,000
	116-(1)	166	27,888,000

抽せん物件

整理番号	保留地番号	面積(約㎡)	公売価格(円)
西①	86-(1)	53	8,374,000
西②	89-(1)	132	26,136,000
西③	91-(1)	189	25,704,000



●市有地 南平地区 先着順(随時)物件

整理番号	所在	面積(㎡)	公売価格(円)
南①	南平9丁目3番9	224.35	24,476,585

※傾斜地100%。有効宅地部分約79%、よう壁部分約21%(土砂災害警戒区域内)。日鉦住宅地地区住民協定あり



●保留地 万願寺第二地区 先着順(随時)物件

整理番号	保留地番号	面積(約㎡)	公売価格(円)
	33-(2)-(イ)※	227	49,032,000
	63-(1)	163	44,010,000

※高圧線下のため、建築制限あり

●保留地 東町地区 先着順(随時)物件

整理番号	保留地番号	面積(約㎡)	公売価格(円)
	10-(3)	201	31,557,000

財政指標から見る財政状況 ID 1005122

財政健全化法に基づく指標は、一般会計における公債費の減少などにより「適正値」を維持しています。

●財政指標

項目	平成29年度	平成28年度	説明
財政力指数(一般会計) ※()は単年度指数	0.975 (0.970)	0.970 (0.978)	地方自治体の財政力を判断する理論上の指数。3カ年の平均値で示し、単年度で指数が1を下回ると収入不足団体となり、国から交付税が交付される。日野市は平成22年度より交付団体
経常収支比率(普通会計)	89.9%	93.9%	財政構造の硬直度を示すもので、数値が高いほど新たな住民ニーズに対応できる余地が少なくなる。第5次行財政改革の目標値は91.0%以下(第4次行財政改革の目標値は88%以下)
人件費比率(普通会計)	14.7%	14.6%	歳出総額に占める人件費の割合を示す指標で、第5次行財政改革の目標値は15%台の維持(第4次行財政改革の目標値は17.5%以下)
実質赤字比率	— (赤字なし)	— (赤字なし)	一般会計と土地区画整理事業特別会計における赤字額の程度を示す指標(早期健全化基準: 11.63%)
連結実質赤字比率	— (赤字なし)	— (赤字なし)	上記2つの会計に、全ての特別会計(市立病院事業会計を含む)を加えた日野市全体としての赤字額の程度を示す指標(早期健全化基準: 16.63%)
実質公債費比率	-1.7%	-1.1%	上記全会計および一部事務組合などの実質的な借金などの年間返済額で、市が負担すべきと推計される額などの大きさを示す指標(早期健全化基準: 25.0%)
将来負担比率	10.6%	17.3%	将来にわたって市が負担していかなければならない上記全会計、一部事務組合などおよび土地開発公社の負債の残高(借金の残高)などの大きさを示す指標(早期健全化基準: 350.0%)
資金不足比率	— (赤字なし)	— (赤字なし)	公営企業会計(下水道事業会計および市立病院事業会計)における資金不足額(赤字の程度)を示した指標(経営健全化基準20%)

平成29年度 事業別コスト計算書 ID 1005120

事業別コスト計算書は、市民に身近な行政サービスの1年間のコストと、どのような収入で賄われたか、また、利用者1人当たりなどの単位コストはいくらになるのかを明らかにしています。ここでは、図書館の例を掲載します。

(例) 図書館

(1)年間コストの内訳

区 分	金 額	
	平成29年度	平成28年度
給料職員手当など	2億5,944万6,378円	2億7,784万2,136円
管理運営経費	2億2,839万1,109円	2億4,012万1,407円
減価償却費	1,366万2,525円	1,366万2,525円
合 計	5億5,145万9,012円	5億3,162万6,068円

(2)収入の内訳

区 分	金 額	
	平成29年度	平成28年度
乾式複写機使用料	131万3,300円	132万1,020円
市史資料集など	22万9,400円	21万5,530円
その他収入	18万7,118円	14万5,697円
合 計	172万9,818円	168万2,247円

(3)純コスト(一般財源) [(1)年間コストの内訳-(2)収入の内訳]

区 分	金 額	
	平成29年度	平成28年度
純コスト(一般財源)	4億9,977万194円	5億2,994万3,821円

(4)利用の状況

区 分	人 数	
	平成29年度	平成28年度
延べ利用者数	46万1,616人	46万5,362人

(5)単位コスト※1の内訳

①利用者1人当たりの経費	平成29年度	平成28年度
総コスト ※2	1,086円	1,142円
純コスト(一般財源) ※3	1,083円	1,139円

②市民1人当たりの経費 ※4	平成29年度	平成28年度
総コスト ※2	2,714円	2,890円
純コスト(一般財源) ※3	2,705円	2,880円

※1「単位コスト」…1年間のコストを利用人数などの指標および日野市の人口で割って算出した数値。利用人数など、事業に直接関係するコストだけでなく、市民1人当たりのコストも併せて算出
※2「総コスト」…年間コストを利用人数などの指標および日野市の人口で割って算出した数値
※3「純コスト(一般財源)」…年間コストから収入を差し引いた後の金額を、利用人数などの指標および日野市の人口で割って算出した数値
※4「市民1人当たりの経費」…分母となる日野市の人口は、平成29年度: 184,761人 平成28年度: 183,985人 ◆両年度とも、年度末(3月31日)時点の住民基本台帳による

各会計別予算執行状況(平成30年9月30日現在)

会計名	予算現額	収入済額	支出済額
一般会計	686億3,168万円	335億 257万円	256億3,427万円
特別会計	国民健康保険	167億6,809万円	77億9,213万円
	土地地区画整理事業	40億 218万円	4億 571万円
	下水道事業	47億8,407万円	19億8,704万円
	介護保険	136億6,833万円	58億9,295万円
	後期高齢者医療	43億 322万円	18億3,537万円
	市立病院事業(収入)	91億6,241万円	35億3,618万円
	市立病院事業(支出)	91億7,046万円	33億1,738万円

※市立病院事業会計は「資本的収入および支出」は除く。一般会計および土地地区画整理事業の予算現額には繰越明許費を含む

基金・市有財産(平成29年度末)

基金(全会計)	土 地	1,701,950㎡
	建 物	350,719㎡
	財政調整基金	42億6,688万円
	減債基金	3億2,722万円
	その他特定目的基金	107億3,297万円
合計		153億2,707万円

※貸付基金を除く